

こどもごみゼロん!ニュース

かた
おうちの方へ

この「こどもごみゼロん!ニュース」は、徳島市のごみの現状や分別方法、リサイクルなどについて、お子さんに知ってもらうためのパンフレットです。お子さんと一緒に楽しみながらご覧ください。



わたし
私もよくやっちゃうな…。

ぼく
僕も…。
でも、もったいないよね。



キャラクター紹介「ごみゼロん!」

徳島市のごみ減量マスコットキャラクターとして誕生。徳島市のごみを減らすために広報誌やパンフレットで活躍しています。体は、ごみ袋できていて、ごみを入れることができます。また、両手で大きくゼロという数字を形作っています。これは、徳島市のごみをゼロにしたいというごみゼロん!の気持ちを表しています。



売れ残りや食べ残しなど、食べられるのに捨てられてしまう食品のことを『**食品ロス**』って言うんだよ。
最近では、食品ロスを減らすための運動が世界中で起こっているよ。

世界の9人に1人は栄養不足でその数は**約8億人**！その中でも発展途上国では栄養不良のために命を落とす子供の数は**年間500万人**もいるんだ。



日本では年間約2,800万トンもの食品廃棄物が出されていて、その内632万トンの食品ロスが出ているんだ。
これは、**一人当たり毎日お茶碗一杯分のご飯を捨てているのと同じなんだよ。**



そんなにたくさん！？
じゃあ、日本では一体どの位の食品ロスが出ているのかな？



世界中で食料が無くて困っている人々への食料援助は年間320万トンであり、日本から出る食品ロスの半分なんだよ。
日本から出る食品ロスがとても多くてもったいないというのが分かるよね。



図解

日本の「食品ロス」
(約632万トン)

事業系
食べられる部分と
考えられる量
(330万トン)

家庭系
食べられる部分と
考えられる量
(302万トン)

世界全体の食料援助量(2014年)
約320万トン

国民1人1日当たり食品ロス量
約136g
(お茶碗約1杯のご飯の量に相当)

※数値については、WFP、総務人口統計(25年度)、農林水産省及び環境省(25年度推計) 参照

はじ できることから始めよう

1 買いすぎず、使い切り、食べきる

買い物の際は、冷蔵庫の中身を確認してから、**必要な食品を必要な量だけ**買しましょう。
残っている食材から使い、残さず食べましょう。



2 食べきれなかったら、他の料理に

もし、食べきれなかった場合は、他の料理に作り替えるなど、献立や調理方法を工夫しましょう。
料理レシピサイト「クックパッド」内の「消費者庁のキッチン（公式ページ）」をご参考に。



3 消費期限、賞味期限を理解しよう

「消費期限」は「食べても安全な期限」で、
「賞味期限」は「おいしく食べることのできる期限」です。
賞味期限が過ぎてもすぐに廃棄せず、見た目や臭いなどで個別に判断することも大切です。

消費期限と賞味期限のイメージ



4 持ち帰れるものは、持ち帰る

外食時には、小盛にもらったり、食べられない物は注文時に抜いてもらいましょう。
残してしまった場合は、持ち帰りができるかどうかお店の人に確認してみましょう。
ただし持ち帰ったら自己責任です。



自分に何ができるか考えてみよう！

これなら全部できるかも！



食品ロス削減にご協力よろしくお願ひします！

「雑がみ」をきちんと分別しよう！

「雑がみ」とは…

ティッシュの箱、ポスター、ノート、シュレッダー紙などの
リサイクルすることができる紙の事です。



雑がみの例

- 台紙・画用紙
- 紙袋
- チラシ・カタログ
- 紙箱
- カレンダー
- メモ用紙・コピー用紙
- 封筒・はがき
- 雑誌
- 包装紙
- 紙の芯

雑がみをごみに出すときは紙袋に入れると、ばらけにくく、まとめやすいのでオススメです。
徳島市では雑がみ回収用の紙袋を作製しました。城東町2丁目にある「徳島市エコステーション」と徳島市役所10階の「市民環境政策課」で配布しています。(お一人様1枚)

ぜひお越しください。

所在地 徳島市城東町2丁目5-40

開設時間 平日 10:00～19:00

土・日・祝 10:00～17:00
12月29日～31日(1月1日～3日はお休みです)



「出前教室」「子どもごみスクール」

市民環境政策課では、皆様のご希望に応じて各クラスや学校の行事等に出向いて、ごみのゆくえやリサイクルなどについて勉強する「出前教室」を行っています。「出前教室」をご希望の方は市民環境政策課までお電話ください。

また、毎年夏休みには、おうちの方と一緒に参加してもらう「夏休み子どもごみスクール」を実施しています。ごみ処理工場の見学などを通して、徳島市のごみ処理について、楽しく勉強してもらいます。夏休みの自由研究にも役立ちますので、ぜひ参加してください。

「夏休み子どもごみスクール」に参加希望の方は毎年7月頃、徳島市ホームページと、広報誌「広報とくしま」で申し込み方法を掲載しますので、ご確認ください。



出前教室の様子



夏休み子どもごみスクールの様子



ご応募、ご参加
お待ちしております。

徳島市市民環境政策課 〒770-8571 徳島市幸町2-5 TEL:088-621-5202

[徳島市ホームページ] <http://www.city.tokushima.tokushima.jp>

[メールアドレス] shiminkankyo_seisaku@city.tokushima.lg.jp

